

さっぽろ医療連携セミナー

Sapporo Medical Cooperation Seminar

開催のご案内

ごあいさつ

2008年4月に札幌市東区で札幌心臓血管クリニックを開院して以来、お陰様で満17年を経過することができました。この間数多くの患者様を御紹介いただきまして誠に有り難うございました。

当クリニックは、豊富な臨床経験を有する循環器専門医が最新の診断機器を駆使し、循環器疾患を有する患者様に最新最良の医療を提供することを目標として開設されました。そこで、札幌市内で第一線の臨床を担当されている諸先生に、当クリニックが目指す循環器診療をご紹介させていただく情報交換の場として、『さっぽろ医療連携セミナー』を開催することといたしました。今年度は皆様の日々の診療に役立つ新しい情報を提供できますよう6回のセミナーを企画いたしましたので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

本セミナー企画担当 / 医療法人札幌ハートセンター理事 / 札幌心臓血管クリニック
佐藤 勝彦

- **開催日程**：裏面をご参照ください
- **開催時間**：午後7時から1時間（6時50分から製品話題提供）
- **開催場所**：ホテルマイステイズ札幌アспен2階「アспенA」
札幌市北区北8条西4丁目5番地 TEL 011-700-2111
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、Web開催になる場合もございます。各回でご確認ください。
- **連絡先**：医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック
（担当者窓口：地域連携課 [直通] 011-787-7778）
※または各回の共催製薬会社 MR
- **その他**：参加費無料です（軽食付き）
診断に迷った心電図など、何でもお持ち寄りください。ご相談に応じます。



札幌ハートセンター 〈役員のご紹介〉

〈医療法人札幌ハートセンター〉
理事長
最高医療責任者 (CMO)
〈札幌心臓血管クリニック〉
院長
循環器内科

藤田 勉
ふじた つとむ

〈医療法人札幌ハートセンター〉
理事
連携・マーケティング最高責任者 (CCMO)
循環器内科

佐藤 勝彦
さとう かつひこ



医療法人 札幌ハートセンター

札幌心臓血管クリニック

2025年度 さっぽろ医療連携セミナー

開催スケジュールと話題

4月9日(水)

「抗血小板剤と胃粘膜障害」

狭心症や脳梗塞などに投与する抗血小板剤による消化管粘膜障害をはじめ、胃・十二指腸潰瘍、逆流性食道炎などの消化管疾患の病態と管理についてわかりやすくお話しいただきます。

上原内科クリニック

演者：上原 聡 先生

共催：大塚製薬 / 武田薬品 (株)

6月11日(水)

「心アミロイドーシスのお話」

心アミロイドーシスは比較的稀な疾患ですが、心不全の原因の一つとして近年注目されています。その病態と診断や治療などについてわかりやすく解説していただきます。

北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学

演者：永井 利幸 先生

共催：ファイザー (株)

8月6日(水)

「糖尿病治療における最近の話題」 = チルゼパチドの使用法も含めて =

糖尿病は「血管の病」とも言われ、全身の動脈硬化に関与しています。チルゼパチドを含めた新しい血糖降下薬などの話題を中心にその管理と実際の処方についてお話ししていただきます。

王子総合病院 循環器内科・糖尿病内科

演者：三木 隆幸 先生

共催：田辺三菱製薬 (株)

10月1日(水)

「心不全治療の新しい展開」

心不全の治療薬は、長く利尿剤や ACE 阻害剤、β 遮断剤などが主流でしたが、近年全く新しい心不全治療剤が開発されました。その特徴や使用方法等についてわかりやすく解説していただきます。

札幌整形循環器病院

演者：尾崎 威文 先生

共催：ノバルティスファーマ (株)

12月3日(水)

「2型糖尿病を合併する慢性腎臓病のお話」

慢性腎臓病に糖尿病が合併すると、心血管系イベントのリスクが高くなることが報告されています。その予防や治療に関してわかりやすく解説していただきます

札幌医科大学医学部
循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座

演者：矢野 俊之 先生

共催：バイエル薬品 (株)

2月4日(水)

「脳梗塞の予防から最新治療まで」

脳梗塞の原因として心房細動による心原性血栓があります。その予防と脳梗塞に対する急性期治療の最新情報をわかりやすく解説していただきます

白石記念病院 脳血管内治療センター

演者：恩田 敏之 先生

共催：第一三共 (株)